

財政誘導目標
(令和4年度当初予算時点の状況)

数値目標

①令和4年度の財政調整型基金残高 \geq 標準財政規模の1割

R4当初時点 222億円

目標値 216億円

※財政調整型基金…財政調整基金、県立公共施設等建設基金、減債基金、大規模事業基金、長寿社会対策推進基金の5基金

②令和4年度の実質的な県債残高 \leq 県内総生産(名目)の2割

R4当初時点 3,526億円

目標値 3,708億円

※実質的な県債残高

・臨時財政対策債及び交付税措置率の高い防災関連等の起債に係る交付税措置額を除いた県債の残高

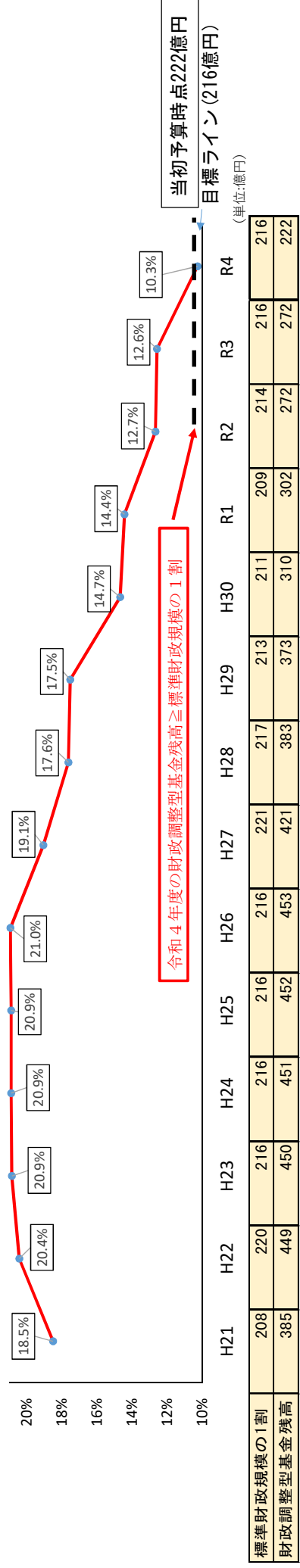
③当初予算編成時でのプライマリーバランスの黒字化

R4当初時点 25億円の黒字

※プライマリーバランスの黒字(臨財債除く):公債費-県債発行額>0

財政調整型基金残高と実質的な県債残高の推移

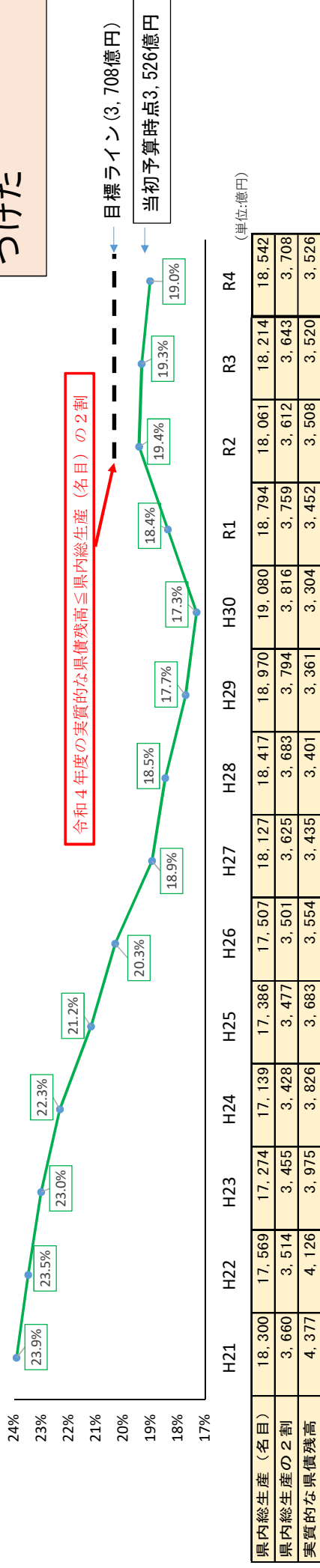
1 標準財政規模対比の財政調整型基金残高の推移



○標準財政規模は、R3までは確定額。
○財政調整型基金残高は、R2までは決算、R3は2月補正後予算、R4は当初予算時点。

いずれの指標も
達成の見通しを
つけた

2 県内総生産（名目）対比の実質的な県債残高の推移



○R1以降の県内総生産は、国の成長率及び県の2020年工業統計調査（製造品出荷額等）をもとに試算。（※国の成長率の1/2で推計）
○県債残高は、R2までは決算、R3は2月補正後予算、R4は当初予算時点。

3 プライマリーバランス：黒字達成（令和4年度当初予算編成）

○令和4年度当初予算編成時でのプライマリーバランス 公債費：268億円 > 県債発行額：243億円・・・黒字達成（+25億円）